

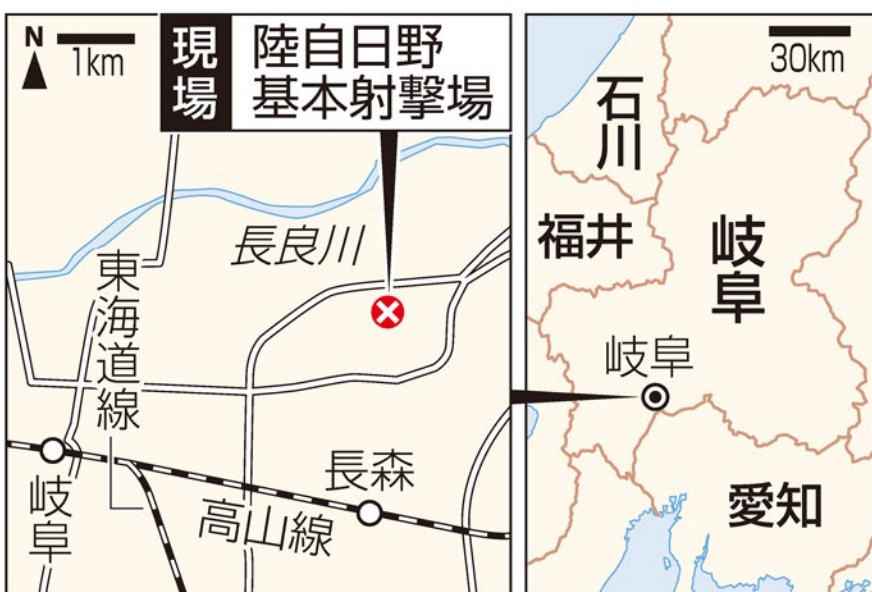
小銃発射 陸自2人死亡

18歳候補生を逮捕

岐阜 射撃場で訓練中

14日午前9時過ぎ、岐阜市の陸上自衛隊日野基本射撃場で男が小銃を発射し、別の隊員2人が死亡、1人が負傷した。岐阜県警によると、周囲の隊員が取り押さえ、殺人未遂容疑で自衛官候補生の男(18)が現行犯逮捕された。現場では当時、隊員らの訓練中だったとされ、県警などが詳しい状況を調べている。

地元消防によると、負傷時10分ごろ、射撃場で自衛した隊員3人は、50代男性官の男性(25)に発砲し、けと20代男性2人で、市内の病院に搬送された。搬送時は2人が重体、もう1人は重傷だったという。逮捕容疑は、14日午前9時隊員の訓練中。



デンカで爆発 1人心肺停止 糸魚川 田海工場

14日午前9時半前、糸魚川市田海のデンカ田海工場(とうみ)でプラント内の配管切断作業中に爆発事故があり、同所の会社員渡辺仙仁さん(56)が心臓停止となり、一緒に作業をしていた30代と40代の男性2人も手を切るなどの軽傷を負った。

糸魚川署や糸魚川市消防の青海工場(おうみ)で4月、設備の調査中で詳しいことは分からない。分かり次第お伝えしたい」としている。



自衛官候補生が小銃を発射した陸上自衛隊日野基本射撃場で、施設周辺に集まった自衛隊員ら14日午後0時12分、岐阜市

